



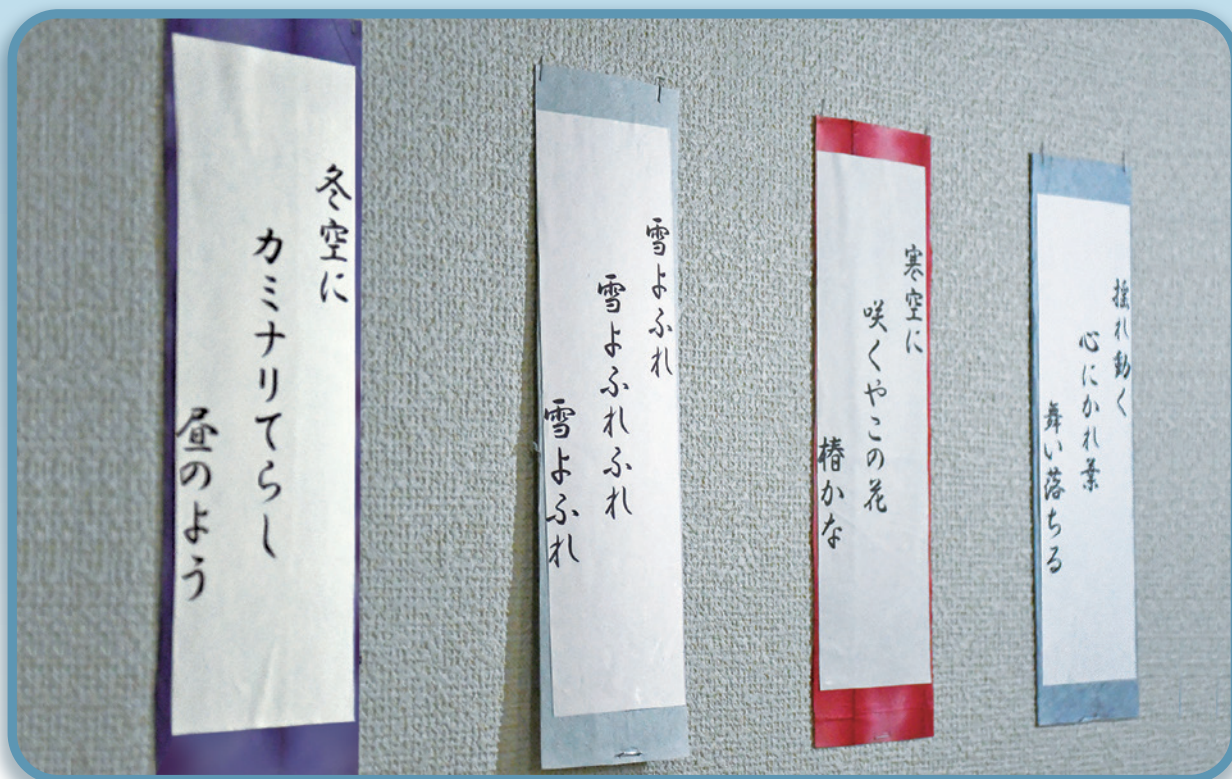
わかくさ

vol.125

TOPICS

● 新年のご挨拶 ●

- 近所の「がん診療拠点病院」で、安心の「早期治療」と「継続治療」を ●
- 第91回 日本消化器内視鏡技師学会 学会長賞受賞！ ●
- 介護老人保健施設 竜間之郷 通所リハビリテーション 1日の流れ ●



【通所リハビリテーション 利用者さんによる冬の俳句】※本誌に掲載されている写真について、感染対策には十分配慮し撮影しております。

社会医療法人 若弘会

Wakakoukai Health Care Corporation

新年のご挨拶

新年あけましておめでとうございます。各施設の院長・施設長より
今年の抱負を表す四字熟語と新年のあいさつを申し上げます。
本年も若弘会をどうぞよろしくお願い申し上げます。



若草第一病院

院長 山中 英治

百花繚乱

明けましておめでとうございます。

「十人十色」「多士済々」と迷いましたが、お正月なので華やかな熟語にしました。

昨今やっと「多様性(diversity)の尊重」と言われるようになりましたが、詩人の金子みすゞさんは百年も前に「私と小鳥と鈴と」で「みんなちがって、みんないい」と歌っています。生け花もいろんな花がなければ美しく生けられません。病院もいろんな職種が専門職の技能の花を咲かせて(タスクシェア)、患者さんを癒せるようにしたいと思います。



わかくさ竜間リハビリテーション病院

院長 錦見 俊雄

雲外蒼天

新年明けましておめでとうございます。

今年の四字熟語は「雲外蒼天」にしました。雲の外には青空が広がっている、という意味から転じ、どんな試練でも努力して乗り越えれば青空が望める、という意味です。

新型コロナウイルス感染症で当院も2020年冬に最初のクラスターが発生しました。当時は死亡率も高く、治療法も確立されていない状況の中で、数名の職員と毎日症例カンファレンスを行い、こまめに患者さんの病状に対応し、乗り越えることができました。以降もクラスターが何度か発生しましたが、ワクチンや治療薬の開発で対応が確立されていきました。

今後も病院を取り巻く様々な艱難辛苦が予想されますが、職員と力を合わせて乗り越えれば、明るい未来があることを信じて、地域の皆様から信頼される病院運営を行っていく所存です。



在宅医療

医療長 川合 右展

和衷協同

新年明けましておめでとうございます。

在宅医療では職員が心同じくして共に力を合わせ、業務に専念しています。

そこで、今年の抱負を表す四字熟語として「和衷協同」を選びました。

在宅医療サービスの提供を通じて、誰もが安心して健やかに暮らせる地域社会の実現に貢献できるよう頑張りたいと考えています。

本年度も、顔の見える関係を大切に、地域の皆さんに必要とされる医療機関であり続けられるよう努力してまいります。本年もどうぞよろしくお願い申し上げます。



介護老人保健施設

竜間之郷

施設長

大河内 二郎

新陳代謝

正月が来るということは、次に向かって再出発をするという区切りの日ではありますが、生物としての私たちは毎日毎分新陳代謝をして、古いものを新しいものに作り替えています。「変わらずに生き残るためには、変わらなければいけない」ビスコンティの映画「山猫」の中で旧世代の代表であるタンクレディ侯爵が、世代交代を促すために新しいことを入れなければいけないと意図してのセリフでした。変わらなければいけないところはさっさと変えていきましょう。

近所の「がん診療拠点病院」で、 安心の「早期治療」と「継続治療」を

当院は2011年に大阪府から「がん診療拠点病院」の指定を受けました。

どうして各地域(近所)にがん拠点病院があるのでしょうか？

がん診療の大事なポイント

①早期発見

初期のがんほど完治しやすいです。少しでも症状があれば、かかりつけ医に相談して検査を受けましょう。近所の病院ならすぐに都合の良い時間に検査予約ができます。

②早期治療

がんと分かったら、早く治療をすべきです。気持ちの面でも治療は早くしないと不安です。当院では迅速な治療を行います。

③救急治療

ご高齢の患者さんが増えています。一人暮らし、通院や歩行が困難、施設入居中、さまざまな事情で、ふだん検診や受診をされていない高齢者が急に状態が悪くなって救急入院されることが増えています。特に進行大腸がんの腸閉塞では腹痛や嘔吐そして下血、進行胃がんでも嘔吐や吐血などが起こり、胆道系の進行がんでは黄疸や意識障害で搬送されることもあります。このような病状では緊急に入院して処置をしないと命にかかわることも多いです。がんの手術をして退院した後や、抗がん剤の治療中に状態が悪くなることもありますが、当院は24時間365日救急患者さんに対応していますので安心です。

④継続治療

がん治療は手術したら終了ということは少ないです。治療が進歩して再発予防の抗がん剤の治療や放射線治療で通院することもあります。当院ではがん診療ガイドラインに基づく最善の治療を行っています。特に高齢の患者さんの通院は、予約も取りやすく融通の利く近所のがん拠点病院がご家族も安心です。手術の後に後遺症が残ることや体力が低下することもありますが、当院はいつでも対応できますのでご安心ください。

⑤緩和ケア・在宅医療

残念ながら、がんは治らないことや再発することがあります。がんは進行するにつれて痛みなどの苦痛が起こります。苦痛を除き安らかに余生を過ごす緩和ケアは大切です。体力も落ちてきますので遠距離の通院は困難になります。介護される方も疲れます。痛み止めなどの薬の調節や栄養剤の点滴なども近くの病院なら楽です。そして病院よりもご家族やペットとも過ごせるご自宅での療養は、患者さんにとって快適です。当院では訪問看護や訪問診療の医師と連携して在宅医療を行っています。急変時の対応も安心です。

大阪市内の大きな病院のようにベッド数が多くないため、当然がん患者さんの数は少ないですが、がん治療の質は決して遜色がありません。ぜひ、もしもの時も安心な地元のがん拠点病院で治療を受けられることをお勧めいたします。

若草第一病院 院長
山中 英治

第91回日本消化器内視鏡技師学会 学会長賞受賞！

若草第一病院 看護部 内視鏡センター 山名亜希子



この度、2023年11月に行われました日本消化器内視鏡技師学会にて、「当院における内視鏡センタースタッフによる患者支援Total Support Programの試み」の演題発表を行い、学会長賞を頂きました。

私は消化器内視鏡技師として看護師をしています。若草第一病院では、約10年間で内視鏡業務に携わってまいりました。内視鏡センターでは消化器内科医師10名・看護師7名・臨床工学技士3名(うち消化器内視鏡技師7名)で日々積極的な治療を行っています。



若草第一病院では年間約6000件の内視鏡検査や治療を行っています。また2021年度より、がん検査や他施設では困難かつ高度な治療などを段階的に繰り返す内視鏡症例の件数が増加しています。治療件数が増加する中、患者さんが安心して治療を受けて頂けるように、医師や病棟看護師の間に入り、安全で安楽な内視鏡環境を提供したいと考えました。

そこで、消化器内科医師と共に、治療前・治療中・治療後を通して一人の患者さんを内視鏡スタッフが担当する「Total(トータル) Support(サポート) Program(プログラム)」を取り入れました。

この度の内視鏡学会では、他施設ではまだ積極的な取り組みがなされていない、この取り組みを評価して頂きました。「Total(トータル) Support(サポート) Program(プログラム)」を始めてからは、より円滑な治療につながり、患者さんとの深い信頼関係が生まれた場面が多くありました。

入院中だけでなく外来通院中の患者さんとも継続的にシームレスな関わりを持つことで、「安心して治療が受けられる」という嬉しいお言葉も沢山頂いております。



今後、消化器病棟とも更なるチームワークを深め、患者さんが安心して検査や治療を受けて頂けるよう、安全安楽な内視鏡環境の提供を続けていきたいです。また、全国の内視鏡施設にとっても目標となるような内視鏡センターを目指していきます。

通所リハビリテーション

1日の流れ

竜間之郷の通所リハビリテーションでは、利用者さん一人ひとりが望む生活を送ることができるよう支援していきます。個別リハビリや日常生活動作のアドバイスなど各専門職が丁寧に対応いたします。なお、リハビリや入浴時、ご利用時間については曜日、利用者さんによって変わります。

9:00 施設出発

ご自宅まで利用者さんをお迎えに行きます。
ご自宅には9:15～9:50の間に伺い、利用者さんを乗せ
施設へ向かいます。



10:00 施設到着

施設に到着されたらまず、看護師により
検温、血圧、脈拍などの、健康チェックを行います。



10:30 集団体操・リハビリテーション

集団体操やマシントレーニング
利用者さん一人ひとりに合わせたリハビリを提供します。





11:30 昼食・はみがき

栄養バランスの考えられた食事を提供します。
通常の食事が食べづらい方にはきざみ食やペースト食
も対応しています。
昼食後は、はみがきをしていただきます。

12:30 個別リハビリテーション

リハビリ専門職による、一対一のリハビリを受けることができます。
個別リハビリですので利用者さん一人ひとりに合わせたリハビリ
が行えます。



13:30 入浴

広々としたお風呂で入浴いただけます。
一人で入浴が難しいかたは職員がサポートいたします。
ご自宅でも入浴していただけるよう、練習も行います。

15:00 おやつ・集団レクリエーション

入浴後はおやつを提供し、休憩いただきます。
季節を感じるもの作りを中心としたレクリエーションを
お楽しみいただけます。



16:00 施設出発

ご自宅までお送りいたします。
なにか変わったことがあれば、お帰りの際、
職員よりご家族さんにお伝えいたします。

歩行支援ロボット“Welwalk（ウェルウォーク）”を用いたリハビリテーション

わかさ竜間リハビリテーション病院 リハビリテーション部 理学療法士 桑原 朋之

わかさ竜間リハビリテーション病院では、2020年7月から「TOYOTAウェルウォークWW-2000」を導入しています。導入より3年が経過し、数多くの患者さんに使用していくなかで行った様々な工夫や、使用成果を紹介させていただきます。

歩行支援ロボットウェルウォークとは

ウェルウォークとは、脳卒中などによる片側下肢麻痺のリハビリテーション支援を目的に開発された歩行補助ロボットです。麻痺側にロボット脚を着用することで、膝折れの予防や足の振出しの補助ができ、本来の歩行に近い歩き方での歩行練習が可能となります。



【ウェルウォークの全体像】

前面のモニターに前面、側面、足元面の3パターンの歩行を映し出されます。歩行訓練の様子を録画し、姿勢や歩き方などを確認しながら歩行練習を行えます。練習後に録画した動画を確認することもできます。

【ウェルウォーク使用時の様子】

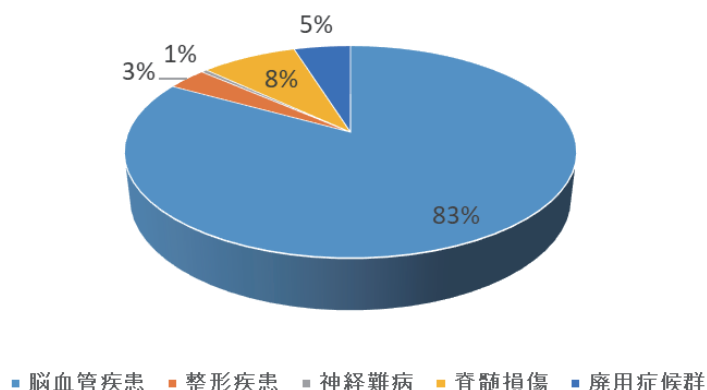
ハーネス（転倒予防補助具）を着用することで、安全に実施することができます。

ロボット脚の設定を変更することで、患者さんの歩行に合わせた練習が可能です。



使用実績

ウェルウォーク使用者 疾患分類



導入から2023年10月までに脳血管疾患・整形疾患・神経難病・脊髄損傷の方など、計207名にウェルウォークを使用して頂き、50名の方が生活の中に歩行を取り入れることができました。ウェルウォークを使用していく中で、より快適に長い距離が歩けるようになった方や、重度の運動麻痺があっても実用的な歩行を獲得された方もおられます。

また、歩行獲得を目指す方だけでなく、車椅子などへの移乗動作獲得に向けたウェルウォークの使用も進め、重度の意識障害や高次脳機能障害のある患者さんのリハビリテーションにも活用しています。

当院でのウェルウォーク運用の工夫

- 重度運動麻痺や意識障害の患者さんが「安全」で「効果的な練習」が行えるように介助者1名、ロボット操作者1名の2名体制で運用しています。
- 病棟ごとにウェルウォークリーダーPTが在籍し、患者さんごとにウェルウォークの必要性や適応となるかどうかについて、担当者と話し合いをしています。
- 週に一度、ウェルウォークリーダーがカンファレンスを行っています。患者さんのロボット脚の設定や目標設定の再検討など、必要な検討や情報共有を行っています。

ウェルウォークの成果を発表した学会

日本リハビリテーション医学会、近畿理学療法学術大会、大阪理学療法学術大会、リハビリテーション・ケア合同研究大会

数多くの患者さんの実績から培ったノウハウを活かし、ウェルウォークでのリハビリテーションをより安全・効果的に行い、さらに多くの患者さんに利用していただきたいと思います。

ウェルウォークを一度見てみたい、どのように歩行練習を実施しているのかなど、興味を持たれた方はお気軽に当院リハビリテーション部までお声かけください。

【お問い合わせ】

わかさ竜間リハビリテーション病院

TEL 072-869-0116

<https://www.wakakoukai.or.jp/rihabili/>



お薬手帳の活用法

わかくさ竜間リハビリテーション病院 薬剤課

お薬手帳とは、薬の名前や用法用量、使用方法、副作用歴、アレルギー歴などの情報を経時的に記録するためのものです。今回はお薬手帳にまつわるQ&Aを紹介します。

Q1.

どのように活用できますか？

A.

お薬手帳には現在・過去の薬の情報が記載されているため、受診時や調剤を受ける際に、医師や薬剤師にお薬手帳を提示していただくことで、薬の重複防止や、飲み合わせの確認、服用歴の確認、アレルギー歴、副作用歴を確認することができます。ご自身でも薬の情報を確認することができます。また、服用後の気になる症状をご自身で記載していただくと、受診の際に有用です。



Q2.

お薬手帳は通っている病院ごとに作りますか？

A.

お薬手帳は、1冊にまとめてください。お薬手帳に病院ごとや薬局ごとの指定はありません。お薬手帳の役割を発揮し、より安心して服用していただくために一冊の手帳にまとめて、最後まで使用してください。



1冊に
まとめましょう

Q3.

電子版お薬手帳とは なんですか？

A.

これまでは紙のお薬手帳が主流でしたが、近年ではスマートフォン等を利用した電子版のお薬手帳も増えてきています。電子版お薬手帳は、スマートフォン等に薬の情報を保管し、紙のお薬手帳と同様に活用するために作られたものです。災害時・緊急時には、お薬手帳を持っていない場合があります。手元にスマートフォンに保存された薬の情報があれば、これまで服用歴を正確に確認でき、対応することができます。



Q4.

マイナポータルと連携 できますか？

A.

マイナポータルでは薬の情報を確認することが可能です。マイナポータルを介して、レセプト情報に基づいた過去3年分の薬の情報を電子版お薬手帳に取り組むことができます。しかし、それ以上の期間の薬剤情報や、処方せんがなくても薬局やドラッグストア等で購入できる一般用医薬品や要指導医薬品等の情報は含まれません。そのため、より安全で有効な薬物療法を実現するために、お薬手帳にはマイナポータルで取得できる情報を補完し、服薬管理を支援することが期待されています。

栄養と健康

日本各地のお雑煮

竜間之郷 栄養係

皆様は、お正月はどのように過ごされているでしょうか？帰省したり、家族全員でお正月を迎えたりされているかと思います。お正月と言えばお雑煮ですが、帰省先で食べたお雑煮が「我が家のとは違う」と思われた方もいらしたかと思います。お雑煮の共通点は「餅」ですが、形の違いに加え、焼餅や煮たお餅なども違います。さらに味付けや具材の違い等をいければ、その種類は集落の数だけあると言われます。

そこで、今回は竜間之郷の利用者さんや職員が、自宅や実家でどのようなお雑煮を食べているかを聞いてみました。

出身地	清汁 or 味噌	出汁	具
北海道	清汁	にぼし	鶏肉・竹輪・牛蒡・人参・白餅
長野県	清汁	かつお	鶏肉・水菜・白菜・白餅
愛知県	清汁	かつお	餅菜・かつお節・餅
三重県 尾鷲	清汁	かつお	鶏肉・白菜・かまぼこ・きのこ・角餅
大阪府	清汁(元旦)	かつお	白菜・金時人参・大根・チンした丸餅(焼かない)・鶏肉・エビ
	白味噌(2日)		
	白みそ	かつお	大根・人参・みつば・紅白かまぼこ・餅(よもぎ・エビ等) 小芋・くわい・大根・金時人参・白餅
岡山県	清汁	かつお	鶏肉・白菜・えのき・大根・椎茸・丸餅
		あご	紅白かまぼこ・伊達まき・ゆり根・法連草・白餅
広島県	清汁	かつお	金時人参・はまぐり・錦糸卵・餅
佐賀県	清汁(白だし)	かつお	白菜・鶏肉・丸餅
長崎県	清汁	和風	魚・ぶり等色々・野菜類・餅
長崎 五島列島	清汁(元旦)	あご	椎茸・かまぼこ・人参・里芋・かつお菜・焼豆腐・餅 ※具材をあらかじめ串に刺している
	味噌(2日)		
熊本県	清汁	あご	鶏肉・するめ・くじら・昆布・野菜・餅

愛媛県ではあんころもちでした。変わった具材ではスルメ・くじら等がありました。さらに出身地と地元の味が混ざり、新たなお雑煮が作成されるなど、とても沢山の情報をいただきました。皆様ご協力ありがとうございました。お雑煮で各地の味を味わうのもいいかもしれませんね。

参考資料 http://www.maff.go.jp/j/pr/aff/2001/spe2_03.html 農林水産省より





注意！

暖房機器による

低温やけど

わかくさ老人訪問看護ステーション 小阪サテライト 植本 護

季節も冬となり寒い日が続く今日この頃、湯たんぽやカイロで暖まった布団で寝る、こたつやホットカーペットが気持ちよくてついうたた寝を…。そんな幸せな時間を過ごす事も多いのではないのでしょうか？ そんな時に気を付けていただきたい「低温やけど」について、お話させていただきます。



低温やけどとは？

やけどは火、熱湯、油などの高温なものが皮膚にあたって起こりますが、低温やけどは、比較的な低い温度(44℃～50℃)のものが長時間皮膚の同じ部分に触れる事で起こります。44℃で3～4時間、46℃で30分～1時間、50℃では2～3分で皮膚が損傷を受けるといわれています。低温やけどはあまり熱いと感じないまま受傷してしまいます。



低温やけどの原因

湯たんぽ、カイロ、あんか、ホットカーペットなどの暖房機器が主であり、最近ではノートパソコンの放熱により、受傷された報告もあります。特に知覚障害や運動麻痺のある方、糖尿病の方、皮膚の薄い高齢者や子供が受傷しやすく、泥酔して熟睡中の状態で受傷するケースや寝返りのできない赤ちゃんをホットカーペットの上で寝かせて受傷するケースもあり、注意が必要です。一般的なやけどに比べ、痛みが少なく、水ぶくれもできにくく乾燥している事が多いため、一見軽そうに見えますが、長時間皮膚に接していたため、深いやけどになっている事が多いです。

通常のやけどでは冷水で冷やしますが、あまり効果がないことが多いため、痛みや違和感があれば、早期に皮膚科等専門の医療機関に受診してください。



低温やけどの予防

長時間低温の熱源に触るとやけどが起こる事を知っていただく事が大切です。

長時間触れないように注意していただくことが重要ですが、

特に就寝時には、布団が暖まったら湯たんぽやあんかは布団から出す、寝るときはカイロを使用しない、電気毛布等は高温で使用しないで行ってください。

若弘会のケアマネジャーの活躍

在宅医療の職員に

「今の仕事を選んだ理由&やりがいなど」

をインタビューしました。

布施居宅介護支援事業所

主任ケアマネジャー 西口 和弘



Q. ケアマネジャーを選んだ理由は何ですか？

大学を卒業後、竜間之郷に入職し、3年間の実務経験を経て介護福祉士資格を取得しました。その後、先輩（ケアマネジャー）の影響で「ケアをする側からケアプランを立てる側になりたい」と思い、独学でケアマネジャー資格を取得しました。その後、2年近く介護とケアマネジャー業務を兼務する中で、次第に「在宅復帰をされる利用者さんに、家での生活を支えられるプランを立てたい」と思うようになり、地域包括支援センターへの異動を希望しました。異動後は要支援の利用者さんを担当し、予防プランを立ててきました。これらの経験を活かし、現在は、居宅介護支援事業所管理者として、職員の業務管理や要支援・要介護状態にある利用者さんのケアマネジメント、困難事例への対応、地域関係者との連携などにつとめています。

Q. 印象に残った利用者さんとのかわりは何ですか？

一家3人の高齢の方々を担当させていただいたことをご紹介します。当時、Aさんは70歳後半の女性で、パーキンソン病を患いながら自宅で療養されていました。キーパーソンは弟で、弟の妻も協力的でした。担当後、しばらくしてAさんは亡くなりました。その後2、3年が過ぎ、突然亡くなったAさんの弟の妻から私に電話がかかってきました。妻は、「夫（Aさんの弟）ががんにな

って家で療養しているので、最期は家で看取りたい。西口さんに担当ケアマネジャーになってほしい」と言われました。Aさんが亡くなられてから数年経っているのに、弟の妻が私のことを思い出し、夫の最期を私に託してくれたことを嬉しく思いました。それからAさんの弟は、望み通りに在宅で過ごされ、安らかな最期を迎えられました。それから数年後、再び電話がかかってきました。今回は弟の子からでした。「母（弟の妻）が病気になり、家で療養することになったので、母のケアマネジャーを担当してほしい」とのことでした。その時も、正直に言って嬉しかったです。

Q. 仕事のやりがいは何ですか？

私は、「西口さんが来てくれてホッとする」「話を聞いてくれるだけで、一か月は頑張れる」「家で看取れてよかった」などと言っていた時に、ケアマネジャーとしてのやりがいを実感します。

Q. 今後の目標

私は、利用者さんがどのような状況にあっても、家での生活を望まれるのであればその思いを支えていくことを目標としています。利用者さんが、歩行中にふらつかれた時に支えることも重要ですが、ケアマネジャーは、支えて終わるのではなく、ふらついても自分で動けるように考え、調整していくことが重要であると思っています。

ナラティブ

～私の心に残る看護体験～

望む暮らしを支えるために

若草第一病院

北館3階病棟 水野 早紀



急性期病院では、入院期間の短縮化に伴い、退院に向けての生活課題をいかに素早く読み取り調整を行うかが重要となります。私はその役割を重視し、ケアマネジャーの資格取得と同時に、看護課長として病棟で行う意思決定支援に奮闘してきました。ここで印象に残っている事例をご紹介します。

Sさんは大腸がん術後の抗がん剤治療を受けられてる患者さんで、夫に先立たれ子供もなく独居生活でした。ハイキングや山野草巡りが趣味で、友人と活動的な生活を送られていましたが、薬の副作用で食欲不振や吐き気が出現し、定期的に近医で点滴治療を受けていました。しかし、徐々に生活の維持が難しくなり当院への入院を余儀なくされ、点滴加療と食事介入を行っても症状は不安定で、療養への転院を考えなければならませんでした。Sさんは頑なに自宅退院を希望されており、日に日に表情も暗くなりました。そんな姿のSさんに声をかけると「治療してもらっているし、食べられてないから退院できないって先生に言われるでしょ」と言い主治医にはその思いを言えずにいました。私は、今後どうしたいのか思いを知るために、

ゆっくりと話せる時間をつくり傾聴しました。すると、Sさんは食べられる食材の調理方法を調べたり、近所の山野草巡り、友人との会話などやりたいことがあふれていました。表情は穏やかでしたが、ベッド上で過ごす時間に焦りを感じているようにも見えました。そのため、私はSさんが望む生活を尊重し、主治医に自宅への退院希望があることを伝えました。主治医は再入院となることを懸念されていましたが、カンファレンスで多職種と連携し、介護保険の再申請や歩行状態の確認を行い、地域包括支援センターへ情報提供を行いました。退院日程を伝えるとSさんは手を合わせ安堵の表情を見せてくれました。その後、退院され、現在も点滴を受けながら自宅生活を継続されています。

入院とは人生のほんの一部分にすぎず、退院後の生活を見守り続けることはできません。私は、できる限り諦めることなく患者さんやご家族の望む生活を過ごせるように考えています。病気や障害を抱えながらも、退院後の生活を安心して送れるように、病院と地域関係者との連携を強化し、橋渡し役となるように努力したいと思います。

これまでの看護経験の中で、今でも心に残っている患者さんとの関わりはどのようなものだったのでしょうか……

療養病棟における退院支援

わかくさ竜間リハビリテーション病院
若草棟3階 金糸 育恵



私は療養病棟で勤務し、ALSなどの神経難病の方や寝たきりで医療処置を必要とする患者さんの退院支援を通して多くのことを経験しました。ここで印象に残っている事例をご紹介します。

YさんはALSによる筋力低下や四肢の動かしにくさを認めながらも、自宅で娘さんと生活しながら身の周りのことは自分で行うことができていました。しかし、転倒後の腰痛発症を機に寝たきり状態になり、リハビリ介入目的で入院になりました。枕の位置や食事介助の順番、タイミングなどの細かな要望が多く、職員が少ない夜間帯などでそれらに応じることはかなりの精神力と時間が必要でした。入院前は歩行が可能な状態でしたが、リハビリを行っても一度損傷した筋組織の回復は難しく、以前のように歩行してトイレに行くことは困難な状況になりました。Yさんとご家族は進行性の病気であることを理解されていましたが、自宅に帰れば以前と同様に動けると思われ、また、介助が必要になっても娘さんに介護させることは気をつかうようでした。日々のYさんの発言や身体状況を看護師や作業療法士、理学療法士、主治医で情報

を共有し、今後の生活について、残された時間をどこで過ごすかなど主治医より何度も繰り返し説明され理解されていきました。そして、ご家族や往診医、訪問看護師、介護支援専門員など15名を超える多職種が集まり退院前カンファレンスを実施しました。在宅生活の支援の他に、緊急時や呼吸状態が悪化した時に備え、救急車を呼ばずに連絡する順番を決めるなど、細かな部分まで話し合いました。退院支援を行い、その後Yさんは最期を自宅で迎えることができたのご家族から連絡がありました。

社会における看護師の役割は、病院だけでなく住み慣れた地域で過ごすことができるように患者さんに寄り添い支えることが求められています。今後も入院直後から退院後まで患者さんが安心して生活できる支援とは何かを考えケアに繋げていきたいと思います。



外来表のご案内

若草第一病院 外来担当医表

当院は病診連携のもと、紹介予約を基本としております。
急患につきましてはお電話にてお問い合わせください。

外来担当医表は都合により変更する場合がございますので必ずご確認のうえご来院ください。

午前診：9:00～12:00

午後診：完全予約制となっており、一部の診察を除き専門外来のみです。

●：紹介のみ、○：予約制

2024年1月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前	内科	山口 哲央	榊田 智仁	松田 達也	木戸岡 紗弓	中本 貴大	坂上 祐司
		岡本 麻知子	霜野 良弘	賀来 宏司	小谷 晃平	岸野 恭平	
	消化器内科	岡田 章良	遠山 まどか 診察時間9:30～12:00	岩田 恵典 親泊 智英	岡田 章良	龍華 庸光	瀬川 哲也
	循環器内科	●○森 益規	●○森 益規 診察時間9:30～12:00	●○北崎 和久 ●○森 益規	●○森 益規	●○北崎 和久	武田 徳弘
	呼吸器内科	棚野 吉弘	—	柏尾 誠	姜 成勲	小川 晃一	—
	小児科	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友	吉村 彰友 診察日第2・3・5週	—
	脳卒中センター	熊谷 哲也	担当医	松井 雄一	堀井 亮	熊谷 哲也	担当医
	外科 緩=外科・緩和ケア	中本 博之	山中 英治	池側 恭洋	●○山中 英治 診察時間9:00～10:00	田村 地生	緩 小田 道夫
	整形外科	辻本 由美子	領家 幸治	—	領家 幸治	—	—
					辻本 由美子 診察時間9:30～12:00		
	人工関節センター	—	○原口 圭司	—	○原口 圭司	—	—
	肩・スポーツ外来	—	—	—	○今田 光一 診察時間9:30～11:30	—	—
	形成外科	担当医 診察時間9:30～12:00	—	西川 侑輝	—	—	—
	皮膚科	—	山本 佳乃	—	—	—	—
	婦人科	—	小林 理章	—	小林 理章	—	—
	眼科	青松 圭一	福田 全克 診察時間9:00～11:30	青松 圭一	担当医 診察時間9:00～11:00	○米田 廣美 診察時間9:00～11:00	—
	泌尿器科	林 知行 診察時間9:00～11:00	中川 雅之 診察時間9:00～11:30	林 知行 診察時間9:00～11:00	○林 知行 診察時間9:00～11:00	—	三島 崇生 診察時間9:00～11:30
				原田 二郎 診察日第1・3・5週			
	耳鼻いんこう科	天野 かおり	天野 かおり	天野 かおり	—	天野 かおり	—
午後	神経内科	—	—	—	○山口 哲央 診察時間14:00～16:00	—	—
	心臓血管外科	—	—	—	—	●○長阪 重雄 診察時間13:30～16:00	—
	肩・スポーツ外来	○今田 光一 診察時間13:00～15:30	—	—	—	—	—
	外科	—	—	北川 克彦 診察時間13:30～16:30 (受付時間13:30～16:00)	—	—	—
	形成外科	担当医	—	西川 侑輝	—	—	—
	皮膚科	—	山本 佳乃	—	—	—	—
	眼科	—	—	—	○予約検査	—	—
	泌尿器科	○予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	—	○予約診療・検査 診察時間14:00～16:00	室田 卓之 診察時間14:00～17:00 (受付時間14:00～16:30)	—	—
セカンドオピニオン外来		○完全予約制です ※月～金曜日で担当医と日程を調整し相談日程をご連絡いたします					

わかくさ竜間リハビリテーション病院 外来担当医表

2024年1月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	内科	西尾 健資	杉口 茂	蘭田 智弘	紙谷 富夫	錦見 俊雄	—
午前 9:00～12:00	歯科	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	貴島 真佐子	—

わかこうかいクリニック 外来担当医表

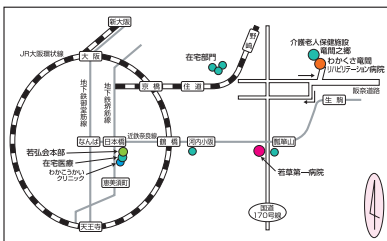
2024年1月1日現在

		月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	外来1診	城村 尚登	城村 尚登	城村 尚登	池岡 直子	城村 尚登	西口 修平
	外来2診	—	—	西口 修平	—	—	城村 尚登
午後 13:00～17:00	外来1診	城村 尚登	—	城村 尚登	城村 尚登	城村 尚登	—
午前 9:30～12:00	腹部エコー検査	池岡 直子	—	—	池岡 直子	—	康 典利(第2・第4)

社団の理念

最高の医療を提供し、
地域社会の健康と健やかな
人生に貢献します

当社は、東大阪市を中心に
機能や特質の異なる施設を擁し、
急性期医療から在宅療養にいたる
医療ネットワークを展開しています。



広報誌 わかくさ 2024年 No. 125

発行：社会医療法人 若弘会
大阪市浪速区日本橋4-7-17

発行日：2024年1月1日

ホームページを開設しています。
<https://www.wakakoukai.or.jp>
e-mail:info@wakakoukai.or.jp



広報誌わかくさの表紙を飾るお写真や
コラム、またご意見、ご感想などがご
ざいましたら、お待ちしております。



メールアドレス
QRコード



社団ホームページ
QRコード